



# 平成30年度 福島県立原町高等学校 経営・運営ビジョン

規律  
協同  
責任

## 教育目標

未来を開く豊かな心を持ち逞しく生きる人間の形成をめざし、一人ひとりが自主的・主体的に学ぶ力を育てる。

## 教育方針

1. 高校生としての調和のとれた発達を図る。
2. 知識を深め、情操を豊かにし、実践力を養う。
3. 社会の変化に対応できる能力を育成する。
4. 国際社会に生きる日本人としての資質を養う。

本校では、高い志を持ち、文武両道を貫きながら、自分の夢の実現に向けて努力する生徒の育成に努めています。そのために、教職員一丸となって、生徒一人ひとりの可能性を引き出し、智・徳・体をバランスよく伸ばさせることを目指した教育を実践してまいります。

- 平成30年度は、次の目標を掲げ、実現に努力してまいります。
- 授業、学校行事、部活動等を通して、自己肯定感や向上心を高めます。
  - 生徒一人ひとりの能力を伸ばし、より高いレベルでの進路実現を図ります。
  - 質の高い授業と個に応じた指導で高い学力と応用力を育成します。
  - 時間を有効に使い、学習と部活動等に積極的に取り組む生徒を育成します。
  - より安全で信頼される開かれた学校づくりに努めます。
  - 使命感と倫理観に溢れる教員一人ひとりを生かし、組織的な学校運営に努めます。

校長 佐川 尚史

## 重点目標

### 進路の実現

- ◎3年間を見通した計画的な指導により、生徒一人ひとりの進路実現を図ります。
- ◎ガイダンス機能を充実させ、生徒一人ひとりの進路希望に応じたきめ細かい指導を展開します。
- ◎各種進路行事を通して早期の進路目標の形成、進路意識の高揚を図ります。
- ◎思考・判断・表現力を重視した深い学びを通して、課題解決能力を高めます。

### 学力の向上

- ◎常に学習指導法の研究に努め、生徒のニーズに対応した、質の高い授業を実践します。
- ◎新しい大学入試制度に対応できる高い学力と応用力を育成します。
- ◎習熟度別授業やICTの活用などにより、個に応じた学力の伸長を図ります。
- ◎タイム・マネジメント能力を高め、「集中と効率」によって、文武両道を実現します。

### 豊かな人間性育成

- ◎気品ある身だしなみと態度、規範意識を育てます。
- ◎学校行事や生徒会活動、部活動を通して、自主自律の精神、創造性、協調性を育みます。
- ◎生徒一人ひとりの理解に努め、カウンセラーや保護者と連携し、悩みや不安への支援を行います。
- ◎安全や健康、命の尊厳についての意識を高め、事故防止、心身の健康保持、いじめ防止に努めます。

### 保護者・地域との連携

- ◎学校情報、進路情報の積極的な発信に努め、保護者・地域との連携を深めます。
- ◎PTA、同窓会等と連携しながら生徒活動の充実を図ります。
- ◎地域の行事、ボランティアに参加し、社会性を養うとともに、地域社会に積極的に貢献します。
- ◎伝統ある「原高」としての誇りと自覚を持ち、地域から信頼される学校づくりに努めます。